

科目名	国語科教育法Ⅳ	
担当者	山崎 桂子 / YAMASAKI, Keiko	
科目情報	教職専門科目 / 選択 / 後期 / 講義・演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	中・高等学校の国語に於ける現代文（文学作品）と古文の指導法を学ぶ。
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 範読が上手にできるようになる。 2) きれいな板書ができるようになる。 3) 教材としての文学作品の扱い方を知る。 4) 古文の文法・語彙など基本的な知識を身につける。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) 教材研究演習・現代文（小説） (2) " " (3) " " (4) " (詩) (5) " " (6) " (短歌) (7) " (俳句) (8) 古文教材の扱い方 (9) 古文の基礎知識（歴史的仮名遣い・文語文法） (10) 教材研究演習・古文（説話） (11) " " (12) " (物語) (13) " " (14) " (和歌) (15) 総まとめ 	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の作品を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・複数回の小テストを課す。 ・作品に関連した知識や情報を調べて更に理解を深める。
使用教材・参考文献	<p>【教】プリントを配布する。</p> <p>【参】適宜紹介する。</p>	
成績評価方法と基準	<p>〈基準〉教材である文学作品を正しく読み、書き、理解して、伝えられるようになれば合格とする。</p> <p>〈方法〉演習（60点）、小テスト（30点）、授業貢献度（10点）</p>	
備考	国語科教育法Ⅲを併せて履修することが望ましい。	